



2023年3月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

2022年8月5日

上場会社名 東洋電機株式会社

上場取引所 名

コード番号 6655 URL <https://www.toyo-elec.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役 社長執行役員 (氏名) 松尾 昇光

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 経営管理本部長 (氏名) 佐分 隆之

TEL 0568-31-4191

四半期報告書提出予定日 2022年8月10日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2023年3月期第1四半期の連結業績(2022年4月1日～2022年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期第1四半期	1,652	2.4	87		41		35	
2022年3月期第1四半期	1,693	7.0	3		43		11	

(注) 包括利益 2023年3月期第1四半期 33百万円 (35.7%) 2022年3月期第1四半期 51百万円 (%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年3月期第1四半期	8.29	
2022年3月期第1四半期	2.78	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2023年3月期第1四半期	9,909	5,863	57.9
2022年3月期	9,635	5,875	59.7

(参考) 自己資本 2023年3月期第1四半期 5,738百万円 2022年3月期 5,751百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年3月期		10.00		10.00	20.00
2023年3月期					
2023年3月期(予想)		10.00		10.00	20.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2023年3月期の連結業績予想(2022年4月1日～2023年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	3,826	5.1	20	57.4	58	43.9	40	22.7	9.63
通期	8,261	7.2	193	89.7	240	30.2	169	104.7	39.89

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- | | |
|--------------------|-----|
| 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 無 |
| 以外の会計方針の変更 | : 無 |
| 会計上の見積りの変更 | : 無 |
| 修正再表示 | : 無 |

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2023年3月期1Q	4,694,475 株	2022年3月期	4,694,475 株
期末自己株式数	2023年3月期1Q	440,014 株	2022年3月期	440,014 株
期中平均株式数(四半期累計)	2023年3月期1Q	4,254,461 株	2022年3月期1Q	4,246,793 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	P 2
(1) 経営成績に関する説明	P 2
(2) 財政状態に関する説明	P 3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	P 3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	P 4
(1) 四半期連結貸借対照表	P 4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	P 6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	P 8
(継続企業の前提に関する注記)	P 8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	P 8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間（2022年4月1日～2022年6月30日）におけるわが国の経済は、新型コロナウイルスの感染者数が減少推移したことで、経済活動の正常化に向けた動きが見られたものの、ウクライナ情勢の長期にわたる緊迫化や、原材料価格の高騰、急激な円安の進行などの要因により、依然として先行き不透明な状況が続いております。

当社グループの主な関連業界である電気機器業界におきましては、新型コロナウイルス感染症に起因するサプライチェーンの混乱による部材不足などの影響があるものの、半導体、電子部品産業向けの設備投資が総じて堅調に推移しております。

このような状況のもと、当社グループは、リモートワークやリモート営業など新しい環境への転換が進み、コア技術製品の競争力強化や次世代に繋がる技術・製品開発を推進し、労働生産性の改善を図るなどアフターコロナを見据えた活動を推進してまいりました。

当第1四半期連結累計期間の経営成績につきましては前年同四半期に比べ、機器部門と変圧器部門では増収となりましたが、エンジニアリング部門の減収が大きく響き、国内制御装置関連事業は減収となり、樹脂関連事業においても減収となりました。一方、海外制御装置関連事業は増収となりました。当社グループ全体の利益面では、原材料が高騰する中でも、販売価格への転嫁を進め原価率の抑制に努めましたが、結果的には原価改善には至りませんでした。また生産性を意識した業務改善活動の推進、間接経費の削減に努めたものの、売上の減少分及び原価の悪化を補うことができず、営業損失となりました。以上の結果、売上高は1,652百万円（前年同四半期比2.4%減）、営業損失は87百万円（前年同四半期は営業損失3百万円）、経常損失は41百万円（前年同四半期は経常利益43百万円）、親会社株主に帰属する四半期純損失は35百万円（前年同四半期は親会社株主に帰属する四半期純利益11百万円）となりました。

なお為替レートは、中国人民元に対し19.19円（前年同四半期は16.90円）、タイバーツに対し3.65円（前年同四半期は3.54円）と、前年同四半期に比べ、中国人民元に対し2.29円安、タイバーツに対し0.11円安で推移いたしました。

各セグメントの経営成績は、以下のとおりであります。

① 国内制御装置関連事業（当社、東洋電機ファシリティーサービス株式会社、東洋板金製造株式会社）

エンジニアリング部門につきましては、市場における物流関連の需要は堅調であります。原材料調達の困難性や参入企業の増加による価格競争の激化により搬送制御装置分野の減少幅が大きく、当部門の売上高は324百万円（前年同四半期比38.4%減）となりました。

機器部門につきましては、半導体関連システムの需要増による空間光伝送装置の販売拡大により、当部門の売上高は509百万円（前年同四半期比20.9%増）となりました。

変圧器部門につきましては、データセンター向けや再生可能エネルギー関連の設備投資の需要増により、当部門の売上高は525百万円（前年同四半期比24.0%増）となりました。

以上の結果、国内制御装置関連事業の売上高は1,359百万円（前年同四半期比0.9%減）となり、セグメント利益は9百万円（前年同四半期比87.2%減）となりました。

② 海外制御装置関連事業（南京華洋電気有限公司、Thai Toyo Electric Co., Ltd.）

海外制御装置関連事業につきましては、設備投資の需要増により、売上高は153百万円（前年同四半期比27.0%増）となりました。利益面では、原材料の高騰、為替差損等の影響が大きく、セグメント損失は23百万円（前年同四半期はセグメント損失33百万円）となりました。

③ 樹脂関連事業（東洋樹脂株式会社）

樹脂関連事業につきましては、原材料不足の影響による自動車生産量の減少などにより、売上高は140百万円（前年同四半期比30.6%減）となりました。利益面では、経費の削減に努めましたが、売上の減少を補うことができず、セグメント利益は0百万円（前年同四半期比98.9%減）となりました。

(セグメント別売上高：参考値)

(単位：百万円未満切捨)

区分	2022年3月期 第1四半期		2023年3月期 第1四半期		比較増減	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	増減率
国内制御装置関連事業	百万円 1,371	% 81.0	百万円 1,359	% 82.2	百万円 △12	% △0.9
エンジニアリング部門	526	31.1	324	19.6	△201	△38.4
機器部門	421	24.9	509	30.8	87	20.9
変圧器部門	424	25.0	525	31.8	101	24.0
海外制御装置関連事業	120	7.1	153	9.3	32	27.0
樹脂関連事業	201	11.9	140	8.5	△61	△30.6
合計	1,693	100.0	1,652	100.0	△41	△2.4

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ274百万円増加し、9,909百万円となりました。

流動資産は、259百万円増加の6,826百万円となりました。これは主に、現金及び預金の増加440百万円、棚卸資産の増加243百万円、受取手形、売掛金及び契約資産の減少396百万円などによるものであります。

固定資産は、14百万円増加の3,082百万円となりました。これは主に、投資有価証券の増加20百万円、リース資産の減少9百万円などによるものであります。

当第1四半期連結会計期間末の負債は、前連結会計年度末に比べ285百万円増加し、4,046百万円となりました。

流動負債は、339百万円増加の3,106百万円となりました。これは主に、電子記録債務の増加84百万円、短期借入金金の増加249百万円などによるものであります。

固定負債は、53百万円減少の939百万円となりました。これは主に、長期借入金の減少44百万円などによるものであります。

当第1四半期連結会計期間末の純資産は、前連結会計年度末に比べ11百万円減少し、5,863百万円となりました。これは主に、その他有価証券評価差額金の増加13百万円、為替換算調整勘定の増加51百万円、利益剰余金の減少77百万円などによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2023年3月期通期連結業績予想につきましては、2022年5月12日に公表いたしました業績予想を修正しておりません。

なお、上記の業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、不確定要素を含んでおり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2022年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,316,562	2,757,315
受取手形、売掛金及び契約資産	2,492,591	2,096,501
電子記録債権	644,373	553,284
商品及び製品	132,576	140,266
仕掛品	475,922	576,833
原材料及び貯蔵品	457,223	592,560
その他	48,474	110,408
貸倒引当金	△351	△351
流動資産合計	6,567,373	6,826,819
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	698,653	692,679
土地	1,209,348	1,214,936
その他（純額）	197,723	190,210
有形固定資産合計	2,105,725	2,097,827
無形固定資産		
リース資産	47,274	37,819
土地使用権	189,507	199,463
その他	33,927	31,187
無形固定資産合計	270,709	268,470
投資その他の資産		
投資有価証券	316,033	336,127
繰延税金資産	244,845	246,338
その他	131,123	134,362
貸倒引当金	△300	△300
投資その他の資産合計	691,703	716,529
固定資産合計	3,068,138	3,082,826
資産合計	9,635,511	9,909,645

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2022年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	737,641	787,311
電子記録債務	364,179	449,088
短期借入金	965,782	1,214,920
未払法人税等	16,668	3,312
賞与引当金	123,445	41,067
製品補償引当金	51,999	40,705
その他	507,289	569,868
流動負債合計	2,767,007	3,106,273
固定負債		
長期借入金	338,484	293,805
長期未払金	122,184	126,290
役員退職慰労引当金	25,937	25,334
退職給付に係る負債	421,692	421,706
その他	84,966	72,771
固定負債合計	993,264	939,907
負債合計	3,760,272	4,046,181
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,037,085	1,037,085
資本剰余金	873,733	873,733
利益剰余金	3,874,235	3,796,415
自己株式	△252,677	△252,677
株主資本合計	5,532,375	5,454,555
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	60,495	74,358
為替換算調整勘定	158,990	209,998
その他の包括利益累計額合計	219,486	284,356
非支配株主持分	123,377	124,551
純資産合計	5,875,239	5,863,464
負債純資産合計	9,635,511	9,909,645

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2021年4月1日 至2021年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2022年4月1日 至2022年6月30日)
売上高	1,693,954	1,652,659
売上原価	1,187,588	1,268,181
売上総利益	506,365	384,477
販売費及び一般管理費		
運賃及び荷造費	33,737	37,612
給料手当及び賞与	165,274	143,328
賞与引当金繰入額	20,471	13,874
退職給付費用	8,132	8,496
役員退職慰労引当金繰入額	1,243	1,058
福利厚生費	52,563	47,724
旅費及び交通費	8,705	10,480
減価償却費	17,938	16,252
賃借料	13,388	13,837
技術研究費	37,487	30,525
その他	151,131	149,007
販売費及び一般管理費合計	510,074	472,198
営業損失(△)	△3,708	△87,720
営業外収益		
受取利息	318	43
受取配当金	25,961	44,785
受取賃貸料	10,742	12,052
雑収入	26,122	7,908
営業外収益合計	63,145	64,790
営業外費用		
支払利息	4,064	3,208
為替差損	7,398	9,549
不動産賃貸原価	4,313	4,363
雑損失	321	1,292
営業外費用合計	16,098	18,414
経常利益又は経常損失(△)	43,338	△41,344
特別損失		
固定資産除却損	4	242
特別損失合計	4	242
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	43,334	△41,587
法人税、住民税及び事業税	18,822	4,811
法人税等調整額	17,412	△7,574
法人税等合計	36,235	△2,762
四半期純利益又は四半期純損失(△)	7,099	△38,825
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△4,692	△3,550
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	11,791	△35,275

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	7,099	△38,825
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△5,727	13,863
為替換算調整勘定	49,979	57,982
その他の包括利益合計	44,252	71,846
四半期包括利益	51,351	33,020
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	48,865	29,595
非支配株主に係る四半期包括利益	2,485	3,424

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。